

## 問に答ふ

■一 冬期一度塗りたる繪具乾がす時間を空しく費して困る救済の方法ありや  
■二 嚴寒の際畫面が凍りて筆が自由にならぬことあり何とか方法なきか  
■三 自分は眞面目に寫生をするとなると同一場處へ三四日も通はぬば仕上らず遠方旅行など出來ぬやうに思ふ研究の方法が違つてゐるのでばなきか  
(銀園生)◎一 畫面にあまりダブ／＼繪具を塗らぬやうにすれば日中なら冬でも寫生に差支ふる程ではなし但この繪具の乾かぬ事は雨天夕暮など大に困難するので何とかよき方法をと考察中なり良經驗ある人は報告を望む、ある人は西洋蠟燭を携えてその火によつて乾かせりといへり畫を貼る枠を工風し懷爐でも入れたらよからんか  
■二 筆洗の水の中へアルコールを入れる、時は幾分か凍ることを防ぎ得べし  
■三 稽古繪として一枚の繪に幾日かゝるも差聞なし併し其場の感じを寫し取るには三十分一時間にて一枚の繪は出來るものにて同一場處を數時間續けて寫生してもあまり効なし稽古繪

を澤山畫きて自然の形や色を翫味しスケッチの時は手早く寫す様にしたら宜しからん  
■帝國文學と音學界の定價及發行所を知りたし(藤久みつ)◎前者は一冊十五錢東京銀座一丁目大日本圖書株式會社、後者は一冊十五錢東京神田三崎町三丁目音樂社發行  
■靜物寫生の話は何回位ひにて完結すべきや(織田生)◎凡そ十五回位ひ  
■一 太平洋畫會及白馬會の所在  
■二 『みつゑ』『方寸』以外の美術雜誌の有無(山形、俊郎)◎一 前者は下谷區谷中眞島町、後者は赤坂溜池  
■二 白馬會發行『光風』あり年二回一冊五十錢位ひ、他の美術雜誌は本誌後付の初めを見よ  
■一 木炭畫に好臨本なきや  
■二 洋畫大家の好傳記書なきや  
■三 ワットマンの風を引きたや否を見る法(兵庫、MK生)◎一 日本出版のものにはなし泰西名家のデッサンを集めたるものはよけれど得られざるべし  
■二 日本洋畫家のなら美術家小傳のほかになし、西洋のなら澤山あり丸善書店に問合はされよ  
■三 水を引いて透かして見れば直ぐわかる  
■藝用人體解剖の書ありや(増田)◎久米氏著『藝用解剖學』あり本郷區湯島切

通坂町畫報社發賣定價未詳  
■一 カツサンの鉛筆畫臨本は全部何冊なりや代價は何程にや  
■二 三色版か何かの畫集なきや(銀園生)◎一 六十一冊と覺ゆ、丸善にて二十圓  
■二 一時多く出版されしも近來は其影を止めず  
■日本水彩畫會研究所には何時でも入學差支なきや(〇〇生)◎差聞なし

## 讀者の領分

■美術用英語の和譯を掲げて欲しい私等無學者の爲に、福井の樋口敏子様エハガキを差上りましたが御返葉を乞ふ(米澤周子)  
■肉筆水彩畫の交換を乞ふ、また中古の畫架及三脚安價にて譲り受けたし(兵庫縣立工業學校内喜多摘郎)  
■自筆繪葉書交換希望(福井縣今立郡上池田村上池田小學校山形完)  
■洋畫講義錄全部、三宅氏水彩畫手引、水彩畫指南、水彩畫集第一集希望の方へ譲る(備後國東城町織田將一)  
■自筆水彩繪ハガキ又はハガキ大のものの交換希望(東京本郷千駄木町五八木下槐雲)  
■赤阪〇〇町久保常清氏に曰す町名不明のため返事を出す能はず(森親子商會)